

# 令和5年度 山形県中学校新人体育大会 第43回体操競技・新体操 実施要項

1. 主催 山形県中学校体育連盟 山形県教育委員会 (公財)山形県スポーツ協会  
山形県体操協会 酒田市教育委員会
2. 後援 山形新聞・山形放送 (株)山形テレビ (株)テレビユー山形  
(株)さくらんぼテレビジョン
3. 主管 山形県中学校体育連盟体操専門部 飽海地区中学校体育連盟 酒田地区体操協会
4. 期日 令和5年10月21日(土)
5. 会場 アテネ体操クラブ練習場 酒田市東町1-20-11
6. 日程 ※出場人数により時間の変更あり  
新体操男子試合 9:30~  
体操競技男子公式練習 10:00~  
体操競技女子公式練習 13:30~  
成績発表(予定) 15:00~  
※監督会議・開会式・閉会式は行わない(成績発表のみ)

## 7. 参加資格

- (1) 学校教育法第一条に規定する中学校かつ山形県中学校体育連盟加盟校に在籍する1, 2年生の生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
- (2) チーム編成は1校単位で編成されたものを原則とする。
- (3) 参加資格の特例
- 「令和5年度 山形県中学校新人体育大会 基本要項 参加資格の特例」(山形県中体連HP掲載)を参照すること。
  - 「地域クラブ活動に関する参加資格細則体操競技・新体操」(山形県中体連HP掲載)を参照すること。
- (4) 体操競技と新体操を同一選手が兼ねて参加することはできない。

8. 参加人数 (1) 体操競技、新体操男子共に自由参加とする。

## 9. 引率者・監督等

- (1) 「令和5年度山形県中学校新人体育大会基本要項 8 引率及び監督等」(山形県中体連HP掲載)に準じる。
- (2) 外部・校外コーチ、テクニカルアドバイザーは当該校の校長が認めた者(チーム最大2名、個人1名につき1名)とし、帯同する場合は所定のコーチ確認書(県中体連所定の様式による)を申込みの際に提出する。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めないが、体操競技のみテクニカルアドバイザーとなることができる。

## 10. 競技規則

### (1) 体操競技

- ①男子は(公財)日本体操協会制定2022年版体操競技男子採点規則および2022年版中学校男子適用規則(U-15)【跳馬1】を適用する。
- ②女子は(公財)日本体操協会制定2022年版体操競技女子採点規則・変更規則Iを適用する。
- ③男女共通として(公財)日本中学校体育連盟体操競技部会制定 全国中学校体操競技選手権大会 遵守事項最新版を適用する。

### (2) 新体操男子

- ①(公財)日本体操協会制定2022年版新体操男子規則および新体操男子ジュニア適用規則2022年版を適用する。

## 11. 競技方法

### (1) 体操競技

#### ① 団体総合選手権

男子はゆか・跳馬・鉄棒の得点の各種目ベスト3の合計得点により順位を決定する。  
女子は跳馬・平均台・ゆかの得点の各種目ベスト3の合計得点により順位を決定する。

#### ② 個人総合選手権

上記種目に男子はあん馬を加えた4種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。  
女子は段違い平行棒を加えた4種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。

#### ③ 種目別選手権

男女共、各種目の得点によって順位を決定する。

### (2) 新体操男子

#### ① 団体

ア 4～6名でチームを編成し、自由演技を行う。  
演技時間は2分45秒～3分とする。  
イ 構成と実施の合計点で順位を決定する。

#### ② 個人

ア 自由演技のみとし、男子の手具は「スティック」と「リング」とする。  
イ 演技時間は1分15秒～1分30秒とし、2種目の合計で順位を決定する。  
ウ 種目別は各種目の得点によって順位を決定する。

## 12. 組合せ

県中学校体育連盟専門部と主管側で責任をもって抽選し決定する。  
組合せ抽選会は10月4日(水)に行う。その後、参加校へ連絡する。

## 13. 表彰

団体3位、個人総合6位、種目別3位までをそれぞれ表彰する。

## 14. 参加料

選手1名につき600円とする。(補欠も含む)

## 15. 参加申込

所定の申込用紙にて、下記送付先に申し込むこと。コーチ承認書も提出すること。

**※申込用紙を10月2日(月)までメールでも事前に送付すること。**

【体操競技男女・新体操男子】

〒999-8234 酒田市小泉字前田91番地1

酒田市立鳥海八幡中学校 新関 奈美 宛

TEL: 0234-64-2063 FAX: 0234-64-2069

Mail: [chokaiyawata@sakata.ed.jp](mailto:chokaiyawata@sakata.ed.jp)

## 16. その他

- (2) 演技場への出入りは、選手・役員・審判の他、監督・コーチ・チームリーダー・音楽係とする。
- (3) 伴奏音楽はCD・スマートフォン等を使用し、会場に設置してあるスピーカーに接続コードでつないで使用する。音楽係は体操競技・新体操ともに各校1名以内とする。
- (4) 監督・コーチ・チームリーダー・音楽係は配布されたIDカードをつけること。
- (5) 体操競技の背番号は申込後決定連絡する。各自B6版大のゼッケン(男子は黒書、女子は赤書)を準備する。また、学校を示すマークをつけて出場しなければならない。マークは学校名または校章とし、全体の面積は30cm<sup>2</sup>以上を推奨する。
- (6) 体操競技において、チームで出場する学校及び地域スポーツ団体は原則として審判を派遣すること。
- (7) 地域スポーツ団体から出場する個人・団体は、競技役員を1名派遣すること。
- (8) 会場が狭く、観戦する場所が取れないため、無観客で行うこととする。
- (9) 安全・安心な大会運営のために、県中体連で示す「県中体連主催事業実施における新型コロナウイルス感染症及びその他の流行性感染症拡大防止に関する推奨事項について」「熱中症予防行動の留意点について」(山形県中体連HP掲載)及び各大会の熱中症対策を参考に、適切に対策を実施する。具体的な対策については、別途周知する。